

社会福祉法人行田市社会福祉協議会評議員会議事録

1 会議の日時及び場所

- (1) 日 時 令和元年12月20日(金) 午前10時00分 開 会
午前10時15分 閉 会
- (2) 場 所 行田市総合福祉会館 第3研修室

2 評議員総数 21名

(1) 出席評議員 18名

吉田評議員、羽鳥評議員、高鳥評議員、栗原評議員、
本間評議員、井桁評議員、長島評議員、平岩評議員、
佐々木評議員、高沢評議員、小暮評議員、中村評議員、
野原評議員、島田評議員、小川評議員、鈴木評議員、
夏目評議員、増田評議員

(2) 欠席評議員 3名

小池評議員、望月評議員、根本評議員

3 その他の出席者

- (1) 事務局 風間常務理事、吉田事務局長、松本事務局次長、磯川事務局
次長、塚原主幹、長谷川主幹、島崎主幹

4 議事の経過及び議案の結果

(1) 開会宣言

事務局は、「本評議員会が、社会福祉法人行田市社会福祉協議会定款第
15条第1項の規定による決議に必要な過半数に達している」との報告を
する。

(2) 議長の選出

事務局は議長の選任について、議場に諮った。「事務局に一任」との声が
上がり、事務局は、栗原評議員を議長に指名した。栗原評議員は、評議員
全員から承認を得て議長に就任した。

(3) 議事録署名人の選出

議長は、議事録署名人の選出について、その選任方法を議場に諮った。
「議長に一任」との声が上がり、議長は、井桁評議員と佐々木評議員を指
名した。両評議員は、他の評議員全員から承認を得て議事録署名人に就任
した。

(4) 議事

議長は、議案第17号及び議案第18号の「社会福祉法人行田市社会福祉協議会理事の選任について」の2議案についてを議題とし、事務局から説明を求めた。

事務局は、「社会福祉法人行田市社会福祉協議会理事の選任について、定款第11条第1号の規定に基づき、評議員会の決議を求めるものであり、議案第17号では、理事の選出母体である行田市民生委員・児童委員連合会において、民生委員・児童委員の任期満了に伴う役員の変更があったことから、当該団体より新たに本会の理事として推薦された小林定春氏を、議案第18号では、同様に行田市民生委員・児童委員連合会から推薦された新島初芳氏を理事に選任したいため、お諮りするものである。」と説明をする。

議長は、事務局の説明の後、議案第17号及び議案第18号について、質疑を募ったが、議場からは、意見・質問等は出されず、「異議なし」の声が上がる。

暫くの後、議長は、議案第17号について、挙手による採決をする旨を宣した。採決の結果、出席評議員全員から挙手があり、議長は、議案第17号を原案のとおり承認する旨を宣した。

続いて、議長は、議案第18号について、挙手による採決をする旨を宣した。採決の結果、出席評議員全員から挙手があり、議長は、議案第18号を原案のとおり承認する旨を宣した。

以上で議事は全て終了し、会議は午前10時15分に閉会した。

令和元年12月20日

議 長

栗原 三郎



議事録署名人

井桁 宏治



議事録署名人

佐々木 久二

